

独立行政法人 農畜産業振興機構
畜産業振興事業
指定生乳生産者団体機能強化事業

平成 16 年度
酪農全国基礎調査
結果概要（近畿編）

平成 17 年 3 月

社団法人 **中央酪農会議**

(裏白)

はじめに

「酪農全国基礎調査」は、生乳生産基盤の実態の定量的な把握と生産基盤の強化に資するための調査研究事業として、平成3年度から始まりました。本調査は、全国の酪農生産者の皆様を対象としたアンケート票による調査であり、平成3年・4年と連続した後は、3年に1回のペースで、終了年度である13年度まで5回の酪農家段階までの詳細な悉皆調査を繰り返し実施してきました。その間の2年間は、農協関係者などの協力を得て、個々の生産者の経営の経産牛飼養頭数や出荷乳量といった基礎的な情報の更新調査を行ってきました。

本調査により得られたデータは、まさに生産現場の実態を表すデータであり、酪農特有の組織・関係者の結びつきの強さと、関係者の多大な協力もあり、回収率が極めて高い(本年度回収率82%、回収戸数21,358戸)ことから、これまで以下のような様々な場面で日本酪農の振興のために活用されてきました。

- ・ 農業白書や政府の関係審議会等における政策議論等の検討資料
- ・ 農林水産省や都道府県行政等における酪農に関する補助事業の検討資料
- ・ 中央酪農会議が、農林水産省等に行う酪農関連政策に関する要請内容の検討資料
- ・ 「生乳計画生産対策」の指定団体の供給目標数量の算定等に用いられる、生乳需要予測を行う基礎資料
- ・ 酪農現場に対する消費者の理解を深めるための小冊子作成のための基礎資料
- ・ 研究機関等と連携した地域独自の課題研究のための基礎資料

今回の調査は、3年ぶりの実施となるのですが、その背景として、現在、酪農を取り巻く情勢が厳しいことに加え、高齢化と後継者不足による生産者の離農、あるいは「家畜排せつ物の管理の適正化および利用の促進に関する法律」の本格施行の影響等、わが国の生乳生産の動向は非常に不透明になってきていることが上げられます。

このような状況の中、全国的な生乳需給調整体制を確立し、安定的かつ確かな生乳供給と円滑な生乳取引の推進をするためには、指定団体自らが生産者の生産状況や経営動向を正確に把握し、それを踏まえた生乳取引の推進や消費者向けの情報発信並びに酪農関連政策等の検討を行うことが重要であり、そのための基礎的なデータベースを作る必要があったからです。

したがって、本調査は、かつての酪農全国基礎調査と比べると、“生乳生産基盤の強化”から“円滑な生乳需給調整・生乳流通”へと主たる目的が変わり、調査項目にもそれが反映されました。

本結果概要では、主に当調査にご協力頂いた生産者の皆様に対して、全26問の調査項

目に関する「全国区域・北海道区域・都府県区域・当該指定団体区域」の単純集計結果を記載しました。

また、本会議は、17年4月1日から完全施行される「個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号）」に対応し、本調査で得られた個人情報の適正な管理を行うために、当該個別データの利用規程を作成しました。指定団体・県連・農協等は、当該規程を参照に、適正な情報の取り扱いをすることとなっております。

本結果概要が、少しでも生産者の皆様の経営の参考として頂けたら幸いですし、集計結果を見て、ご自分の経営がどの位置に属するかを是非ともお確かめ頂ければと思います。

最後に、お忙しい中、調査票の記入に協力して下さった生産者の皆様には本当に心から感謝の意を表します。

平成 17 年 3 月
社団法人 中央酪農会議

< 目 次 >

平成 16 年度酪農全国基礎調査の回収結果	1
近畿酪農の特徴（主要な調査項目の要約）	1
調査結果（近畿分）	5
1 経営主年齢（質問 1）	5
2 経営構成戸数（質問 2）	5
3 経営形態（質問 3）	5
4 法人化意向（質問 4）	6
5 青色申告実施状況（質問 5）	6
6 牛舎方式（質問 6（1））	6
7 搾乳方式（質問 6（2））	6
8 男性従事者数（質問 7（1））	7
9 女性従事者数（質問 7（1））	7
10 常勤雇用者数（質問 7（2））	7
11 臨時雇用者数（質問 7（2））	7
12 作業委託（質問 8）	8
13 新技術・新分野の導入（質問 9）	8
14 経産牛飼養頭数（質問 10）	8
15 15 年度年間出荷乳量（質問 11）	8
16 15 年度平均乳脂肪率（質問 12（1））	9
17 15 年度平均無脂乳固形分率（質問 12（2））	9
18 15 年度平均体細胞数（質問 12（3））	9
19 15 年度総分娩頭数（質問 13（1））	9
20 15 年度乳用種産子数（質問 13（1））	10
21 15 年度 F1・ET 産子数（質問 13（1））	10
22 15 年度死廃事故頭数（質問 13（1））	10
23 15 年度平均廃用牛産次数（質問 13（1））	10
24 15 年度初妊牛導入頭数（質問 13（2））	11
25 15 年度経産牛導入頭数（質問 13（2））	11
26 牛群検定受検状況（質問 14（1））	11
27 牛群検定非参加理由（質問 14（2））	11
28 乳代控除額の把握状況（質問 15）	12
29 経営耕地総面積（質問 16（1））	12
30 飼料作物作付実面積（質問 16（2））	12
31 飼料作物作付延面積（質問 16（2））	12
32 放牧利用面積（質問 16（3））	13
33 飼料作付面積増減意向（質問 17）	13
34 16 歳以上子供の有無（質問 18）	13
35 酪農後継者の確定状況（質問 19）	13
36 5 年後の酪農経営（質問 20）	14
37 経産牛飼養頭数の 5 年後目標（質問 21（1））	14
38 年間出荷乳量の 5 年後目標（質問 21（2））	14
39 飼料作物作付実面積の 5 年後目標（質問 21（3））	14

40	放牧利用面積の5年後目標（質問 21（4））	15
41	牛乳需要期の増産取組（質問 22）	15
42	需要期増産の重要条件（質問 23）	15
43	安全性対策（質問 24）	15
44	酪農情報の入手先（質問 25）	16
45	提供希望情報（質問 26）	16

平成 16 年度酪農全国基礎調査の回収結果

平成 16 年度酪農全国基礎調査における調査票の回収結果は下表の通りでした。

【ブロック別回収結果】 [単位：戸、%]

	調査対象者数	有効回収数	有効回収率
全 国	26,048	21,358	82.0%
北海道	8,089	5,844	72.2%
(都府県計)	17,959	15,514	86.4%
東 北	4,201	3,393	80.8%
関 東	5,371	4,655	86.7%
北 陸	592	548	92.6%
東 海	1,581	1,469	92.9%
近 畿	1,087	952	87.6%
中 国	1,329	980	73.7%
四 国	816	790	96.8%
九 州	2,869	2,620	91.3%
沖 縄	113	107	94.7%

(注) 生乳を出荷していない経営、調査票への記入状況が悪い経営等を除く。

近畿酪農の特徴（主要な調査項目の要約）

今回の調査結果に基づいて、近畿酪農の特徴を要約すると以下の通りです。

1 生乳生産

(1) 牛舎方式

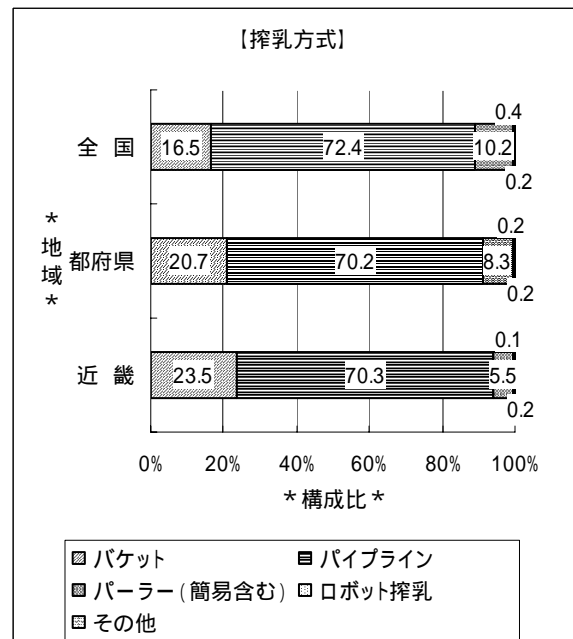
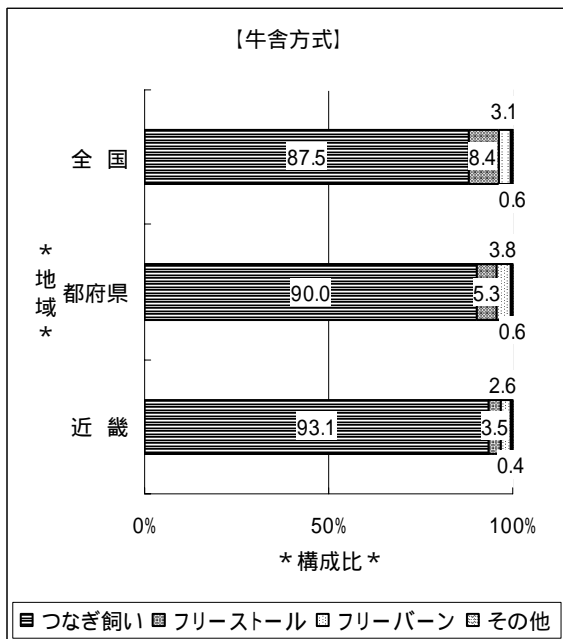
他の都府県に比べて、「つなぎ飼い」の割合がやや高い。

- [つなぎ飼い] 近畿 93%、都府県 90%
- [フリーストール] 近畿 4%、都府県 5%
- [フリーバーン] 近畿 3%、都府県 4%

(2) 搾乳方式

他の都府県に比べて、「バケット」の割合がやや高く、「パーラー」の割合がやや低い。

- [パイプライン] 近畿 70%、都府県 70%
- [パーラー（簡易含む）] 近畿 6%、都府県 8%
- [バケット] 近畿 24%、都府県 21%

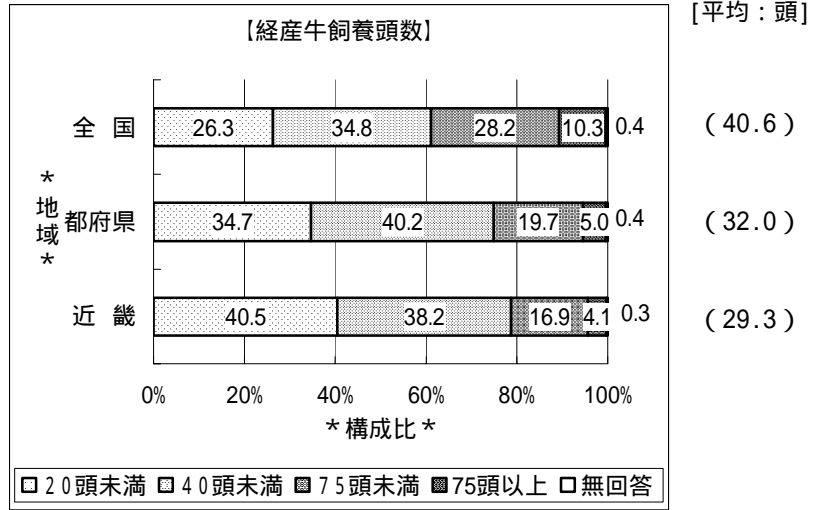


(3) 経産牛飼養頭数

他の都府県に比べて、規模の大きい経営がやや少なく、経産牛の平均飼養規模は、都府県平均を約3頭下回っている。

- [40頭未満の割合] ...近畿 79%、都府県 75%
- [40~75頭未満の割合] ...近畿 17%、都府県 20%
- [75頭以上の割合] ...近畿 4%、都府県 5%

[平均経産牛頭数] ...近畿 29頭、都府県 32頭

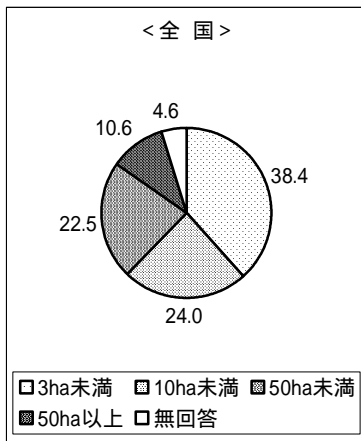


2 飼料生産

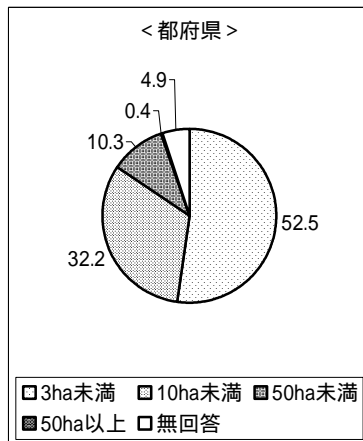
飼料作規模は、他の都府県に比べて小さく、飼料作物作付実面積の近畿平均は、都府県平均を約3ha下回っている。

- [10ha未満の割合] 近畿 91%、都府県 85%
- [10~50ha未満の割合] 近畿 2%、都府県 10%
- [50ha以上の割合] 近畿 0%、都府県 0%
- [平均飼料作実面積] 近畿 1.5ha、都府県 4.4ha

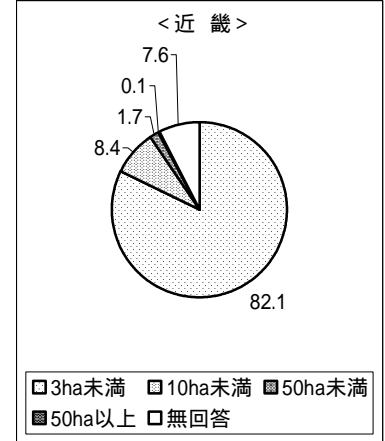
【飼料作物作付実面積】



[平均：16.1ha]



[平均：4.4ha]



[平均：1.5ha]

3 自家労働力と経営外依存

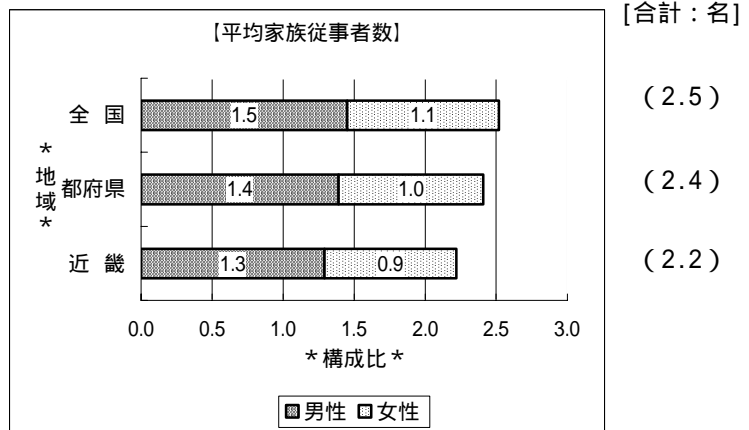
(1) 自家労働力

総従事者数は平均2.2名、都府県平均と比べると、男女とも0.1名ずつ少ない。

[平均男性従事者数] ...近畿 1.3名、都府県 1.4名

[平均女性従事者数] ...近畿 0.9名、都府県 1.0名

[総従事者数] ...近畿 2.2名、都府県 2.4名



(2) 経営外への作業委託

他の都府県に比べて、経営外への作業委託度がやや低い。ただし、「税務申告（税理士）」の委託率は都府県平均を上回っている。
 [作業委託実施経営の割合]... 近畿 57%、都府県 61%
 [委託率1位の作業]... 近畿「搾乳等」43%、都府県「搾乳等」47%
 [委託率2位の作業]... 近畿「税務申告」16%、都府県「税務申告」13%

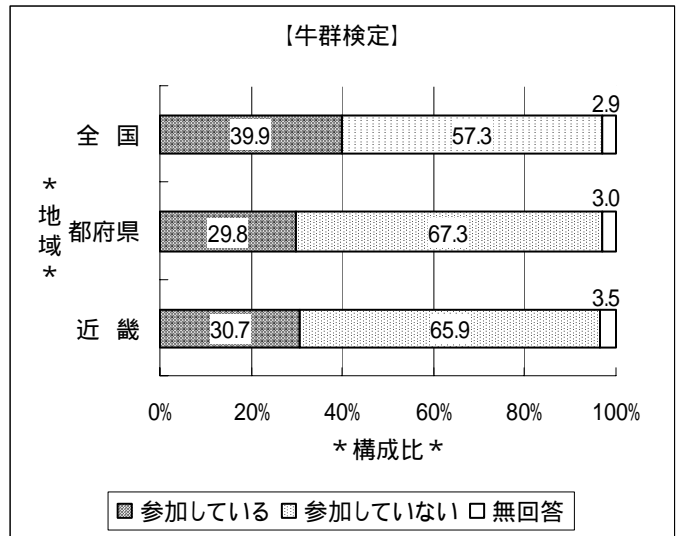
【経営外への作業委託】

	作業委託を行った経営	委託作業（上位3位）		
		1位	2位	3位
全国	66.4%	搾乳等（ヘルパー）52.1%	育成等（公共牧場）15.1%	飼料の生産等 14.9%
都府県	61.0%	搾乳等（ヘルパー）46.9%	税務申告（税理士）12.7%	育成等（公共牧場）11.8%
近畿	57.3%	搾乳等（ヘルパー）42.5%	税務申告（税理士）15.5%	ふん尿処理等/育成等（公共牧場）7.7%

4 経営管理

(1) 牛群検定

牛群検定を受検している経営の割合は、都府県の中ではおおむね標準的である。
 [牛群検定受検経営] ... 近畿 31%、都府県 30%

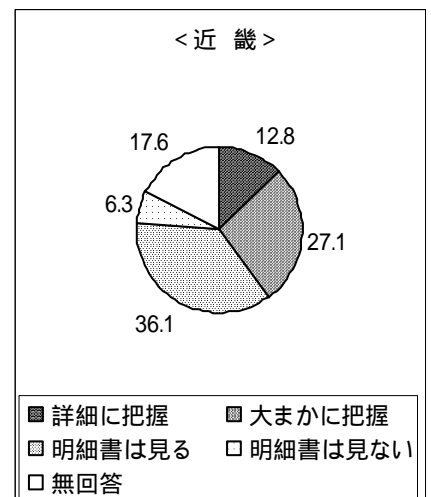
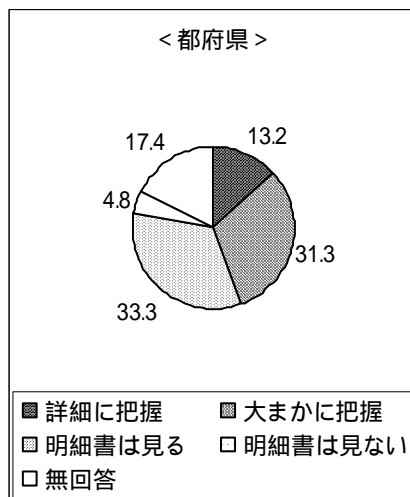
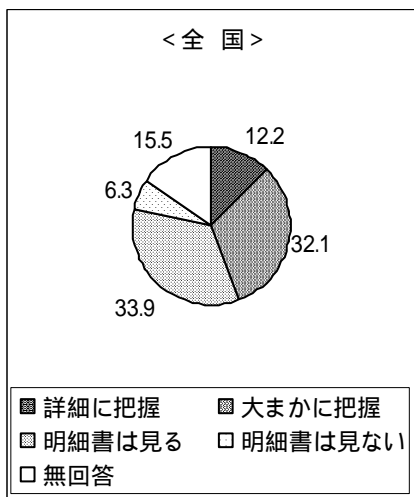


(2) 乳代控除額の把握

「乳代控除額」の把握程度は、他の都府県に比べてやや低い。
 [「詳細に把握」+「大まかに把握」の割合]... 近畿 40%、都府県 45%
 [「詳細に把握」の割合]... 近畿 13%、都府県 13%
 [「明細書は見る」の割合]... 近畿 36%、都府県 33%

【乳代控除額の把握度】

[単位：%]



5 酪農経営の担い手

(1) 経営主の年齢

他の都府県に比べて、高齢の経営主が多い。

[60代以上の割合] 近畿 44%、都府県 31%

[平均年齢] 近畿 58歳、都府県 55歳

【経営主年齢】 [単位：%、歳]

	30代以下	40代	50代	60代以上	無回答	平均(歳)
全国	8.4	25.1	39.5	26.3	0.8	53.5
都府県	6.5	21.7	39.4	31.4	0.8	54.9
近畿	5.5	14.8	34.7	44.0	1.1	57.9

(2) 酪農後継者の確定率

他の都府県に比べて、後継者の確定率が低い。

[16歳以上子供有の家族経営の後継者確保割合]
...近畿 23%、都府県 32%

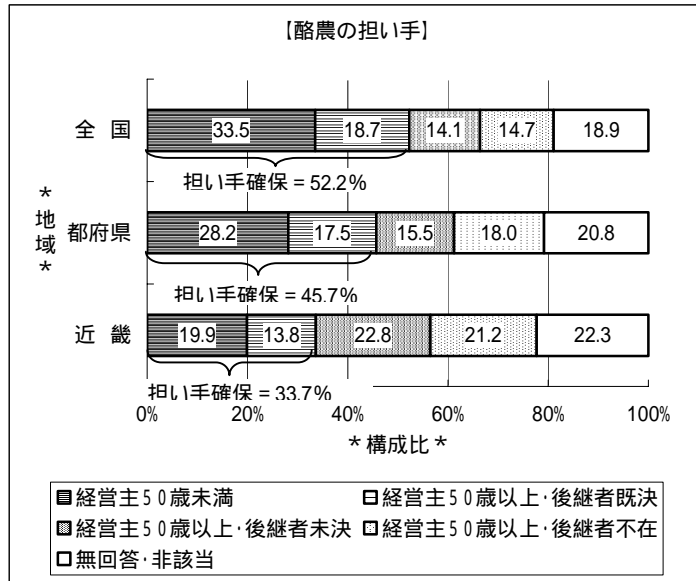
【酪農後継者】 -16歳以上子供有の家族経営- [単位：%]

	決まっています	なまっています	いない	無回答
全国	36.4	34.4	26.2	2.9
都府県	32.3	34.4	30.8	2.5
近畿	22.8	41.3	33.3	2.6

(3) 担い手の確保率

担い手確保率は、他の都府県に比べて低い(ここでは、「経営主50歳未満」または「経営主50歳以上・酪農後継者既決」の経営を、『担い手の確保された経営』と仮定)。

[担い手の確保された経営]
...近畿 34%、都府県 46%



6 酪農経営の将来展望

近畿の酪農経営は、将来の生乳生産に関して、やや消極的である。

[規模拡大+現状維持+規模縮小]

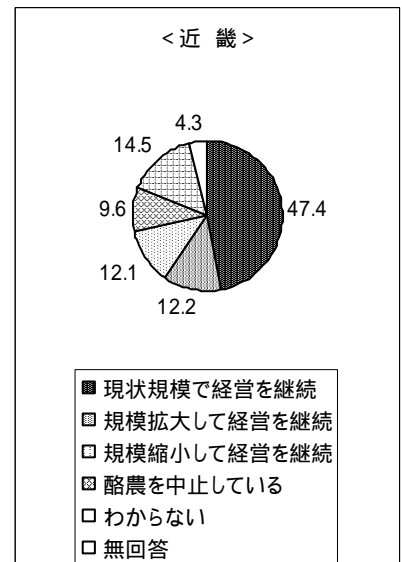
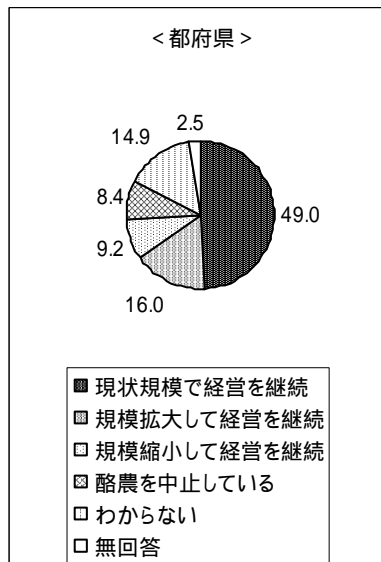
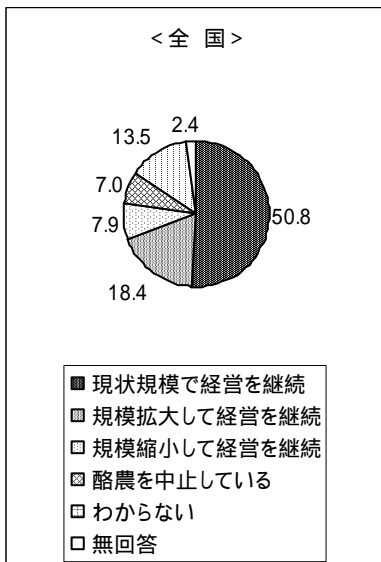
...近畿 72%、都府県 74%

[規模拡大+現状維持]...近畿 60%、都府県 65%

[中止+わからない]...近畿 24%、都府県 23%

【5年後の酪農経営の方向性】

[単位：%]



調査結果（近畿分）

1 経営主年齢（質問1） ～平均経営主年齢は57.9歳～

[単位:戸、%、歳]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	平均（0除く）
		10・20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	無回答	
全国	21358	0.8	7.6	25.1	39.5	19.6	6.7	0.8	53.46
北海道	5844	1.2	11.9	34.2	39.6	11.2	1.3	0.5	49.52
(都府県計)	15514	0.6	5.9	21.7	39.4	22.7	8.7	0.8	54.94
近畿	952	0.2	5.3	14.8	34.7	29.3	14.7	1.1	57.93

2 経営構成戸数（質問2） ～家族経営（1戸だけで構成）が約96%～

[単位:戸、%]

	酪農家数	1	2	3	4
		1戸だけで構成	複数戸で構成	その他	無回答
全国	21358	97.6	1.6	0.2	0.6
北海道	5844	97.4	1.9	0.2	0.5
(都府県計)	15514	97.7	1.5	0.2	0.6
近畿	952	96.0	2.4	0.4	1.2

3 経営形態（質問3） ～法人経営は約7%～

[単位:戸、%]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6
		有限会社	農事組合法人	株式会社	その他の法人経営	法人経営ではない	無回答
全国	21358	3.6	1.7	0.1	0.4	89.6	4.5
北海道	5844	3.9	1.3	0.1	0.2	89.8	4.7
(都府県計)	15514	3.6	1.9	0.1	0.5	89.6	4.4
近畿	952	2.1	3.5	0.1	0.8	88.4	5.0

4 法人化意向（質問4） ～非法人の約5%が法人化を検討中～

[単位:戸、%]

	酪農家数	1	2	3	4	5
		人で家族構成を考慮している	複数を営んでいる	将来、機会があれば考えたい	法人化の考えはない	無回答
全国	19147	5.6	0.5	14.7	69.6	9.4
北海道	5246	6.3	1.0	21.4	59.1	12.2
(都府県計)	13901	5.4	0.4	12.2	73.6	8.4
近畿	842	4.3	0.4	9.1	77.8	8.4

5 青色申告実施状況（質問5） ～約68%が青色申告を採用～

[単位:戸、%]

	酪農家数	1	2	3
		行っている	行っていない	無回答
全国	21358	70.4	24.1	5.5
北海道	5844	77.7	16.3	6.0
(都府県計)	15514	67.6	27.0	5.4
近畿	952	67.6	27.1	5.3

6 牛舎方式（質問6（1）） ～つなぎ飼い93%、フリーストール4%、フリーバーン3%～

[単位:戸、%]

	酪農家数	1	2	3	4	5
		つなぎ飼い	フリーストール	フリーバーン	その他	無回答
全国	21358	87.5	8.4	3.1	0.6	0.3
北海道	5844	81.1	16.9	1.2	0.6	0.3
(都府県計)	15514	90.0	5.3	3.8	0.6	0.3
近畿	952	93.1	3.5	2.6	0.4	0.4

7 搾乳方式（質問6（2）） ～パイプライン70%、バケツ24%、ミルクングパーラー4%～

[単位:戸、%]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7
		バケツ	パイプライン	パイプラインを利用した簡易パーラー	ミルクングパーラー	ロボット搾乳	その他	無回答
全国	21358	16.5	72.4	2.6	7.6	0.4	0.2	0.3
北海道	5844	5.2	78.4	3.5	11.5	0.9	0.3	0.3
(都府県計)	15514	20.7	70.2	2.2	6.1	0.2	0.2	0.3
近畿	952	23.5	70.3	1.2	4.3	0.1	0.2	0.4

8 男性従事者数（質問7（1）） ～平均男性従事者数は約1.3名～

[単位:戸、%、名]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	有効回答平均 (0含む)
		0名	1名	2名	3名	4名	5 } 9名	10名以上	無回答	
全国	21358	1.1	60.6	33.5	3.0	0.6	0.5	0.2	0.5	1.45
北海道	5844	0.4	49.9	43.5	3.9	0.9	0.7	0.3	0.3	1.61
(都府県計)	15514	1.4	64.6	29.8	2.6	0.5	0.5	0.1	0.5	1.39
近畿	952	2.2	70.5	23.8	1.7	0.3	0.4	-	1.1	1.29

9 女性従事者数（質問7（1）） ～平均女性従事者数は約0.9名～

[単位:戸、%、名]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	有効回答平均 (0含む)
		0名	1名	2名	3名	4名	5 } 9名	10名以上	無回答	
全国	21358	11.7	71.4	15.3	0.8	0.2	0.2	0.0	0.5	1.07
北海道	5844	7.0	68.0	22.7	1.4	0.3	0.3	0.0	0.3	1.21
(都府県計)	15514	13.4	72.6	12.5	0.6	0.2	0.1	0.0	0.5	1.02
近畿	952	18.4	70.4	9.6	0.3	0.1	0.2	-	1.1	0.93

10 常勤雇用者数（質問7（2）） ～約9%の経営が平均1.9名を常雇～

[単位:戸、%、名]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	有効回答平均 (0含む)	平 (0除く) 均
		0名	1名	2名	3名	4名	5 } 9名	10名以上	無回答		
全国	21358	91.4	4.5	1.8	0.8	0.4	0.4	0.1	0.5	0.16	2.01
北海道	5844	89.7	5.7	2.2	1.0	0.5	0.5	0.1	0.3	0.20	1.96
(都府県計)	15514	92.1	4.1	1.7	0.7	0.3	0.4	0.1	0.6	0.15	2.04
近畿	952	89.6	5.5	2.1	0.5	0.1	0.3	0.1	1.8	0.16	1.85

11 臨時雇用者数（質問7（2）） ～約10%の経営が平均1.8名を臨時雇～

[単位:戸、%、名]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	有効回答平均 (0含む)	平 (0除く) 均
		0名	1名	2名	3名	4名	5 } 9名	10名以上	無回答		
全国	21358	89.4	6.2	1.8	0.6	0.2	0.5	0.8	0.5	0.31	3.10
北海道	5844	86.7	8.4	2.2	0.8	0.2	0.6	0.9	0.3	0.38	2.89
(都府県計)	15514	90.5	5.4	1.6	0.6	0.2	0.4	0.7	0.6	0.29	3.22
近畿	952	88.3	7.4	1.5	0.3	0.1	0.4	0.2	1.8	0.18	1.81

12 作業委託（質問8） ～約43%が搾乳等（ヘルパー）約16%が税務申告（税理士）を委託～

[単位:戸、%]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
		飼料の生産・収穫・調製	ふん尿処理・販売	哺育・育成（公共牧場）	哺育・育成（公共牧場以外）	ヘルパー利用（搾乳・飼養管理）	ヘルパー利用（搾乳・飼養管理以外）	民間コンサルタンタ（経営管理・技術関連）	税理士（税務申告）	その他	委託はしていない	無回答
全国	21358	14.9	8.7	15.1	3.2	52.1	4.9	2.2	13.1	0.7	28.9	4.7
北海道	5844	30.5	19.3	24.1	3.1	65.8	4.8	1.4	14.4	1.0	16.4	3.4
(都府県計)	15514	9.1	4.8	11.8	3.2	46.9	4.9	2.5	12.7	0.6	33.7	5.3
近畿	952	4.1	7.7	7.7	2.3	42.5	6.7	1.6	15.5	0.4	35.9	6.8

13 新技術・新分野の導入（質問9） ～約11%がTMR、約10%がETを導入～

[単位:戸、%]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
		搬送装置	多回搾乳（一日3回以上）	哺乳ロボット	TMR・コンブリートフイード	自動給餌装置	食品残さの種別的な利用	集約放牧	和牛子牛生産のための受精卵移植	乳牛改良のための受精卵移植	牛乳・乳製品の製造・販売	ファミリーイン（農家民宿）	酪農教育ファーム・消費者体験交流	特になし	無回答
全国	21358	1.5	1.0	1.5	17.0	5.5	2.4	3.5	13.7	7.4	1.2	0.3	2.0	58.5	2.7
北海道	5844	1.7	0.9	2.5	21.3	6.3	1.7	10.0	5.6	8.1	0.9	0.3	1.3	52.3	4.3
(都府県計)	15514	1.4	1.1	1.2	15.4	5.2	2.6	1.1	16.7	7.1	1.3	0.3	2.3	60.9	2.2
近畿	952	1.9	1.1	0.7	11.0	6.1	3.8	0.4	9.7	4.6	2.2	0.1	1.2	64.9	5.8

14 経産牛飼養頭数（質問10） ～平均経産牛頭数は約29頭～

[単位:戸、%、頭]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	有効回答平均 (0含む)
		5頭未満	10頭未満	20頭未満	30頭未満	40頭未満	50頭未満	75頭未満	100頭未満	150頭未満	150頭以上	無回答	
全国	21358	2.4	7.5	16.4	18.1	16.7	12.8	15.4	5.0	3.5	1.8	0.4	40.55
北海道	5844	0.2	0.8	3.0	7.1	13.3	18.1	32.8	12.0	8.6	3.7	0.4	63.30
(都府県計)	15514	3.2	10.1	21.4	22.3	17.9	10.8	8.9	2.4	1.6	1.0	0.4	31.98
近畿	952	4.7	12.1	23.7	22.1	16.1	9.3	7.6	2.3	1.1	0.7	0.3	29.28

15 15年度年間出荷乳量（質問11） ～平均年間出荷乳量は約220トン～

[単位:戸、%、トン]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	有効回答平均 (0含む)
		50トン未満	100トン未満	150トン未満	200トン未満	250トン未満	300トン未満	350トン未満	400トン未満	450トン未満	500トン未満	550トン未満	
全国	21358	8.1	10.0	10.9	10.8	10.6	9.2	8.5	6.3	5.0	3.5	2.8	315.60
北海道	5844	1.2	1.7	3.4	5.6	8.0	8.8	11.7	10.2	9.6	7.8	6.2	474.50
(都府県計)	15514	10.8	13.1	13.7	12.7	11.5	9.4	7.3	4.8	3.3	1.9	1.5	254.25
近畿	952	14.4	13.7	14.9	12.6	9.8	8.2	7.2	3.9	2.3	1.9	1.4	220.40

	酪農家数	12	13	14	15	16
		600トン未満	700トン未満	700トン以上	無回答	小計 3000トン以上
全国	21358	2.0	2.6	6.2	3.5	37.0
北海道	5844	4.7	5.8	13.6	1.7	69.7
(都府県計)	15514	1.0	1.4	3.4	4.1	24.7
近畿	952	1.3	0.8	2.6	5.0	21.4

16 15年度平均乳脂肪率(質問12(1)) ~平均乳脂肪率は約4.0%~

		[単位:戸、%、%]												有効回答平均 (0含む)
酪農家数		1 3.5%以下	2 3.6%	3 3.7%	4 3.8%	5 3.9%	6 4.0%	7 4.1%	8 4.2%	9 4.3%	10 4.4%	11 4.5%以上	12 無回答	
全国	21358	2.3	4.1	8.5	18.8	18.8	18.5	10.7	7.0	2.7	1.1	1.7	5.8	3.94
北海道	5844	1.3	1.4	4.5	13.4	18.2	22.3	16.9	10.7	3.7	1.2	0.9	5.4	3.99
(都府県計)	15514	2.7	5.1	10.0	20.9	19.1	17.0	8.4	5.6	2.3	1.0	2.0	5.9	3.92
近畿	952	1.6	4.4	8.3	18.6	17.2	17.8	9.8	9.3	2.6	2.2	3.2	5.0	3.96

17 15年度平均無脂乳固形分率(質問12(2)) ~平均無脂乳固形分率は約8.6%~

		[単位:戸、%、%]									有効回答平均 (0含む)
酪農家数		1 8.3%以下	2 8.4%	3 8.5%	4 8.6%	5 8.7%	6 8.8%	7 8.9%	8 9.0%以上	9 無回答	
全国	21358	5.1	4.8	12.2	19.7	23.3	17.7	7.9	2.8	6.6	8.58
北海道	5844	5.5	4.4	10.3	18.1	22.1	19.2	10.2	3.5	6.7	8.58
(都府県計)	15514	4.9	4.9	12.9	20.4	23.8	17.1	7.0	2.5	6.5	8.58
近畿	952	5.4	7.9	11.8	17.1	23.0	16.6	8.9	3.8	5.6	8.59

18 15年度平均体細胞数(質問12(3)) ~平均体細胞数は約33万個/ml~

		[単位:戸、%、万個/ml]										有効回答平均 (0含む)
酪農家数		1 10万未満	2 15万未満	3 20万未満	4 25万未満	5 30万未満	6 35万未満	7 40万未満	8 50万未満	9 50万以上	10 無回答	
全国	21358	3.2	6.8	12.2	18.7	16.8	13.0	6.6	8.0	6.7	7.9	27.53
北海道	5844	2.9	8.6	19.0	26.0	19.5	8.9	3.2	2.8	1.8	7.2	23.09
(都府県計)	15514	3.4	6.1	9.6	16.0	15.8	14.6	7.9	9.9	8.5	8.2	29.22
近畿	952	3.5	6.0	7.4	11.9	10.9	14.7	7.7	14.1	16.6	7.4	33.39

19 15年度総分娩頭数(質問13(1)) ~平均総分娩頭数は約25頭~

		[単位:戸、%、頭]											有効回答平均 (0含む)
酪農家数		1 0頭	2 5頭未満(ゼロを除く)	3 10頭未満	4 20頭未満	5 30頭未満	6 40頭未満	7 50頭未満	8 75頭未満	9 100頭未満	10 100頭以上	11 無回答	
全国	21358	0.2	3.5	8.5	17.6	17.7	14.8	11.4	13.5	4.2	4.2	4.7	37.11
北海道	5844	0.1	0.4	1.0	3.6	7.8	14.0	18.0	31.2	10.2	9.6	4.2	59.54
(都府県計)	15514	0.3	4.7	11.3	22.8	21.4	15.0	8.9	6.8	1.9	2.1	4.9	28.60
近畿	952	0.4	5.3	14.5	25.6	18.4	15.1	5.6	4.5	1.7	1.4	7.6	25.45

20 15年度乳用種産子数(質問13(1)) ~ 乳用種産出経営の平均産子数は約14頭~

[単位:戸、%、頭]

	酪農家数	[単位:戸、%、頭]											有効回答平均 (0含む)	平均 (0除く)
		1 0頭	2 を5頭未満(ゼロ を除く)	3 10頭未満	4 20頭未満	5 30頭未満	6 40頭未満	7 50頭未満	8 75頭未満	9 100頭未満	10 100頭以上	11 無回答		
全国	21358	7.0	13.4	13.0	19.4	13.4	9.2	6.3	6.7	2.0	1.9	7.7	23.19	25.10
北海道	5844	0.7	1.2	2.7	9.1	15.3	18.1	16.2	19.7	6.0	5.2	5.6	45.71	46.07
(都府県計)	15514	9.4	18.0	16.8	23.3	12.6	5.9	2.5	1.9	0.5	0.6	8.5	14.44	16.09
近畿	952	10.4	19.7	18.7	23.9	11.2	3.6	1.5	1.4	0.3	0.4	8.8	12.10	13.66

21 15年度F1・ET産子数(質問13(1)) ~ F1・ET産出経営の平均産子数は約13頭~

[単位:戸、%、頭]

	酪農家数	[単位:戸、%、頭]											有効回答平均 (0含む)	平均 (0除く)
		1 0頭	2 を5頭未満(ゼロ を除く)	3 10頭未満	4 20頭未満	5 30頭未満	6 40頭未満	7 50頭未満	8 75頭未満	9 100頭未満	10 100頭以上	11 無回答		
全国	21358	7.0	16.6	24.6	27.6	8.9	3.5	1.5	1.2	0.3	0.5	8.2	12.44	13.47
北海道	5844	15.1	14.4	19.7	24.0	7.8	3.1	1.5	1.1	0.2	0.4	12.8	10.68	12.92
(都府県計)	15514	4.0	17.5	26.5	28.9	9.3	3.6	1.5	1.2	0.4	0.6	6.5	13.06	13.64
近畿	952	5.6	20.0	26.9	24.3	9.1	2.5	0.7	1.4	0.3	0.3	8.9	12.01	12.79

22 15年度死産事故頭数(質問13(1)) ~ 平均死産事故頭数は約1.8頭~

[単位:戸、%、頭]

	酪農家数	[単位:戸、%、頭]											有効回答平均 (0含む)
		1 0頭	2 を5頭未満(ゼロ を除く)	3 10頭未満	4 20頭未満	5 30頭未満	6 40頭未満	7 50頭未満	8 75頭未満	9 100頭未満	10 100頭以上	11 無回答	
全国	21358	23.9	47.5	11.9	3.6	0.6	0.2	0.1	0.1	0.1	0.0	12.1	2.76
北海道	5844	10.4	47.8	21.3	7.7	1.4	0.4	0.2	0.2	0.1	0.0	10.7	4.38
(都府県計)	15514	29.0	47.4	8.4	2.1	0.3	0.1	0.1	0.1	-	0.0	12.6	2.13
近畿	952	38.2	41.8	6.4	1.2	0.7	-	-	0.1	-	-	11.6	1.75

23 15年度平均廃用牛産次数(質問13(1)) ~ 平均廃用牛産次数は4.2産~

[単位:戸、%、産]

	酪農家数	[単位:戸、%、産]								有効回答平均 (0含む)
		1 2産未満	2 3産未満	3 4産未満	4 5産未満	5 6産未満	6 7産未満	7 7産以上	8 無回答	
全国	21358	1.6	8.3	26.3	24.5	14.0	6.3	3.9	15.1	4.13
北海道	5844	1.1	7.0	24.6	23.8	16.4	7.9	5.6	13.6	4.37
(都府県計)	15514	1.8	8.7	26.9	24.7	13.1	5.7	3.3	15.7	4.04
近畿	952	1.9	7.2	23.4	22.8	15.1	7.4	4.3	17.9	4.20

24 15年度初妊牛導入頭数(質問13(2)) ~ 初妊牛導入経営の平均導入頭数は約5.5頭~

[単位:戸、%、頭]

	酪農家数	1 2 3 4 5 6 7 8 9									有効回答平均 (0含む)	平均 (0除く)
		0頭	1} 2頭	3} 4頭	5} 9頭	10} 19頭	20} 29頭	30} 39頭	40頭以上	無回答		
全国	21358	62.9	14.1	6.6	6.7	3.8	0.8	0.5	0.6	4.0	2.19	6.35
北海道	5844	77.5	4.1	2.8	4.0	3.4	0.9	0.6	0.6	6.0	1.75	9.99
(都府県計)	15514	57.4	17.9	8.1	7.8	3.9	0.8	0.5	0.6	3.2	2.35	5.77
近畿	952	54.5	20.1	7.2	7.5	3.2	0.6	0.2	0.4	6.3	2.31	5.53

25 15年度経産牛導入頭数(質問13(2)) ~ 経産牛導入経営の平均導入頭数は約4.9頭~

[単位:戸、%、頭]

	酪農家数	1 2 3 4 5 6 7 8 9									有効回答平均 (0含む)	平均 (0除く)
		0頭	1} 2頭	3} 4頭	5} 9頭	10} 19頭	20} 29頭	30} 39頭	40頭以上	無回答		
全国	21358	81.0	7.7	3.4	2.3	1.0	0.2	0.1	0.1	4.3	0.66	4.27
北海道	5844	83.7	3.9	2.4	2.2	1.0	0.3	0.1	0.2	6.2	0.67	6.26
(都府県計)	15514	80.0	9.1	3.7	2.3	1.0	0.2	0.1	0.1	3.5	0.65	3.81
近畿	952	71.6	10.0	4.2	4.1	2.1	0.6	0.3	0.1	6.9	1.14	4.93

26 牛群検定受検状況(質問14(1)) ~ 牛群検定受検率は約31%~

[単位:戸、%]

	酪農家数	1 2 3		
		参加している	参加していない	無回答
全国	21358	39.9	57.3	2.9
北海道	5844	66.7	30.7	2.5
(都府県計)	15514	29.8	67.3	3.0
近畿	952	30.7	65.9	3.5

27 牛群検定非参加理由(質問14(2)) ~ 最大の不参加理由は手間~

[単位:戸、%]

	酪農家数	1 2 3 4 5 6 7 8 9								
		きい コスト負担が大	手間がかかる	が多すぎる	提供される情報が得られない	欲しくない情報	を牛舎に入れたくない	他人(検定員)	要してらる乳量	その他
全国	12233	7.4	36.8	0.5	1.0	0.9	8.6	3.0	37.8	4.1
北海道	1796	10.1	35.7	1.3	1.7	2.2	9.4	3.8	31.0	4.8
(都府県計)	10437	7.0	37.0	0.3	0.9	0.7	8.4	2.8	38.9	4.0
近畿	627	4.8	46.6	0.3	0.6	1.0	7.8	5.9	27.3	5.7

28 乳代控除額の把握状況（質問 15） ～約 13%が詳細把握、約 27%が概要把握～

[単位:戸、%]

	酪農家数	1 2 3 4 5				
		しな 除内 容費 目 の 把 握	る 目 大 は 把 握 し て い	控 除 額 の 合 計 や	見 る よ う に し て い	金 額 は 明 細 書 に お い て い
全国	21358	12.2	32.1	33.9	6.3	15.5
北海道	5844	9.5	34.0	35.3	10.4	10.7
(都府県計)	15514	13.2	31.3	33.3	4.8	17.4
近畿	952	12.8	27.1	36.1	6.3	17.6

29 経営耕地総面積（質問 16（1）） ～経営耕地保有経営の平均耕地面積は約 2.9 ha～

[単位:戸、%、ha]

	酪農家数	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13													有効回答平均 (0含む)	平 均 (0除く)
		0 ヘ ク タ ー ル	1 ヘ ク タ ー ル 未 除 口	2 ヘ ク タ ー ル 未 除 口	3 ヘ ク タ ー ル 未 除 口	4 ヘ ク タ ー ル 未 除 口	5 ヘ ク タ ー ル 未 除 口	6 ヘ ク タ ー ル 未 除 口	7 ヘ ク タ ー ル 未 除 口	8 ヘ ク タ ー ル 未 除 口	9 ヘ ク タ ー ル 未 除 口	10 ヘ ク タ ー ル 未 除 口	11 ヘ ク タ ー ル 未 除 口	12 ヘ ク タ ー ル 未 除 口		
全国	21358	2.4	7.0	22.3	13.7	15.0	8.1	4.7	4.9	4.7	8.6	3.1	1.8	3.6	19.12	19.61
北海道	5844	0.2	0.0	0.5	0.2	0.8	3.7	11.5	15.8	16.5	30.5	10.9	6.2	3.0	54.29	54.42
(都府県計)	15514	3.3	9.7	30.5	18.7	20.3	9.7	2.1	0.8	0.3	0.3	0.2	0.2	3.9	5.61	5.81
近畿	952	6.3	23.8	45.4	8.5	5.4	2.5	0.7	0.3	0.1	0.2	0.3	0.5	6.4	2.70	2.89

30 飼料作物作付実面積(質問 16(2)) ～飼料作物作付経営の平均作付実面積は約 2.3ha～

[単位:戸、%、ha]

	酪農家数	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13													有効回答平均 (0含む)	平 均 (0除く)
		0 ヘ ク タ ー ル	1 ヘ ク タ ー ル 未 除 口	2 ヘ ク タ ー ル 未 除 口	3 ヘ ク タ ー ル 未 除 口	4 ヘ ク タ ー ル 未 除 口	5 ヘ ク タ ー ル 未 除 口	6 ヘ ク タ ー ル 未 除 口	7 ヘ ク タ ー ル 未 除 口	8 ヘ ク タ ー ル 未 除 口	9 ヘ ク タ ー ル 未 除 口	10 ヘ ク タ ー ル 未 除 口	11 ヘ ク タ ー ル 未 除 口	12 ヘ ク タ ー ル 未 除 口		
全国	21358	10.7	10.2	17.5	11.3	12.7	7.5	5.3	4.9	4.8	7.5	2.1	1.0	4.6	16.12	18.14
北海道	5844	0.3	0.2	0.7	0.5	1.8	7.1	14.7	16.5	16.8	26.7	7.3	3.6	3.9	46.84	47.00
(都府県計)	15514	14.6	14.0	23.9	15.4	16.8	7.7	1.8	0.6	0.2	0.2	0.1	0.1	4.9	4.39	5.19
近畿	952	33.5	33.3	15.3	5.0	3.4	0.9	0.5	0.1	0.2	-	-	0.1	7.6	1.48	2.32

31 飼料作物作付延面積(質問 16(2)) ～飼料作物作付経営の平均作付延面積は約 3.5ha～

[単位:戸、%、ha]

	酪農家数	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13													有効回答平均 (0含む)	平 均 (0除く)
		0 ヘ ク タ ー ル	1 ヘ ク タ ー ル 未 除 口	2 ヘ ク タ ー ル 未 除 口	3 ヘ ク タ ー ル 未 除 口	4 ヘ ク タ ー ル 未 除 口	5 ヘ ク タ ー ル 未 除 口	6 ヘ ク タ ー ル 未 除 口	7 ヘ ク タ ー ル 未 除 口	8 ヘ ク タ ー ル 未 除 口	9 ヘ ク タ ー ル 未 除 口	10 ヘ ク タ ー ル 未 除 口	11 ヘ ク タ ー ル 未 除 口	12 ヘ ク タ ー ル 未 除 口		
全国	21358	11.9	7.5	13.1	8.8	12.1	9.3	4.4	3.5	3.5	5.6	2.9	4.3	13.0	21.23	24.60
北海道	5844	1.6	0.1	0.5	0.3	1.1	4.0	7.9	9.8	11.2	19.2	10.1	15.3	18.8	65.26	66.55
(都府県計)	15514	15.8	10.3	17.8	12.0	16.3	11.2	3.0	1.1	0.6	0.5	0.2	0.2	10.9	6.11	7.43
近畿	952	34.3	25.5	16.3	5.7	4.3	2.0	0.4	0.5	0.2	0.1	0.1	0.1	10.4	2.13	3.45

32 放牧利用面積（質問 16（3）） ～放牧実施経営の平均放牧利用面積は約 1.1ha～

[単位:戸、%、ha]

	酪農家数	[単位:戸、%、ha]													有効回答平均 (0含む)	平均 (0除く)
		1 0ヘクタール	2 1ヘクタール未満 (セロを除く)	3 1ヘクタール未満	4 3ヘクタール未満	5 5ヘクタール未満	6 10ヘクタール未満	7 20ヘクタール未満	8 30ヘクタール未満	9 40ヘクタール未満	10 50ヘクタール未満	11 75ヘクタール未満	12 100ヘクタール以上	13 無回答		
全国	21358	65.3	6.4	3.3	2.0	3.4	4.5	1.9	0.5	0.2	0.1	0.0	0.0	12.3	1.94	7.58
北海道	5844	38.0	2.2	7.0	5.9	11.2	15.9	6.9	1.6	0.6	0.4	0.1	0.0	10.3	6.35	11.03
(都府県計)	15514	75.6	8.0	1.9	0.5	0.4	0.2	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	13.1	0.22	1.67
近畿	952	78.7	7.5	1.2	0.4	-	-	0.2	-	-	-	-	-	12.1	0.11	1.07

33 飼料作付面積増減意向（質問 17） ～約 2%が拡大、約 10%が条件付拡大を意向～

[単位:戸、%]

	酪農家数	[単位:戸、%]				
		1 拡大する	2 条件が整えば拡大する	3 現状を維持する	4 縮小する	5 無回答
全国	21358	4.0	23.3	56.1	10.1	6.5
北海道	5844	5.8	33.6	54.6	3.3	2.8
(都府県計)	15514	3.4	19.5	56.6	12.6	7.9
近畿	952	2.2	9.5	56.9	15.3	16.1

34 16歳以上子供の有無（質問 18） ～家族経営の約 68%に 16歳以上の子供がいる～

[単位:戸、%]

	酪農家数	[単位:戸、%]		
		1 いる	2 いない	3 無回答
全国	20847	61.3	36.1	2.6
北海道	5693	56.6	41.2	2.1
(都府県計)	15154	63.1	34.2	2.7
近畿	914	67.6	29.8	2.6

35 酪農後継者の確定状況（質問 19） ～16歳以上子供有の家族経営の約 23%が後継者を確保～

[単位:戸、%]

	酪農家数	[単位:戸、%]			
		1 決まっている	2 決まっていない	3 ない 酪農後継者は いない	4 無回答
全国	12781	36.4	34.4	26.2	2.9
北海道	3225	48.7	34.6	12.5	4.2
(都府県計)	9556	32.3	34.4	30.8	2.5
近畿	618	22.8	41.3	33.3	2.6

36 5年後の酪農経営(質問20) ~現状維持47%、規模拡大12%、規模縮小12%、中止10%~

[単位:戸、%]

	酪農家数	[単位:戸、%]					
		1 を現状規模で経営を継続	2 営規模拡大して経営を継続	3 営規模縮小して経営を継続	4 いる酪農を中止して	5 わからない	6 無回答
全国	21358	50.8	18.4	7.9	7.0	13.5	2.4
北海道	5844	55.3	24.8	4.3	3.6	9.6	2.4
(都府県計)	15514	49.0	16.0	9.2	8.4	14.9	2.5
近畿	952	47.4	12.2	12.1	9.6	14.5	4.3

37 経産牛飼養頭数の5年後目標(質問21(1)) ~酪農継続意向経営の平均目標は約45頭~

[単位:戸、%、頭]

	酪農家数	[単位:戸、%、頭]											有効回答平均 (0を含む)
		1 5頭未満	2 10頭未満	3 20頭未満	4 30頭未満	5 40頭未満	6 50頭未満	7 75頭未満	8 100頭未満	9 150頭未満	10 150頭以上	11 無回答	
全国	16452	0.5	3.3	9.2	13.5	16.3	14.0	21.6	6.6	7.1	4.6	3.3	54.58
北海道	4931	0.0	0.3	1.2	3.1	9.0	13.1	34.4	13.6	14.0	8.3	3.0	77.95
(都府県計)	11521	0.7	4.6	12.6	18.0	19.5	14.3	16.2	3.6	4.1	3.0	3.4	44.56
近畿	682	1.3	6.6	16.6	20.1	16.6	12.9	11.6	3.5	4.1	2.2	4.5	45.06

38 年間出荷乳量の5年後目標(質問21(2)) ~酪農継続意向経営の平均目標は約369トン~

[単位:戸、%、トン]

	酪農家数	[単位:戸、%、トン]																有効回答平均 (0を含む)
		1 10トン未満	2 30トン未満	3 50トン未満	4 75トン未満	5 100トン未満	6 150トン未満	7 200トン未満	8 250トン未満	9 300トン未満	10 350トン未満	11 400トン未満	12 450トン未満	13 500トン未満	14 500トン以上	15 無回答	16 小計 3000トン以上	
全国	16452	6.1	5.6	6.3	7.3	8.9	7.7	8.4	7.0	7.0	4.3	5.0	2.3	4.8	14.2	5.0	53.1	447.64
北海道	4931	0.6	0.9	1.4	2.3	4.8	5.5	7.5	8.6	9.2	7.4	8.3	4.2	9.6	26.4	3.4	81.2	624.33
(都府県計)	11521	8.5	7.7	8.4	9.5	10.7	8.6	8.8	6.4	6.0	3.0	3.6	1.4	2.8	9.0	5.6	41.1	370.19
近畿	682	11.6	8.9	11.0	9.4	9.7	5.6	7.6	5.7	4.5	1.8	2.9	1.6	2.8	7.6	9.2	34.6	369.20

39 飼料作物作付実面積の5年後目標(質問21(3)) ~飼料作物付意向経営の平均目標は約2.8ha~

[単位:戸、%、ha]

	酪農家数	[単位:戸、%、ha]													有効回答平均 (0を含む)	平均 (0除く)
		1 0ヘクタール	2 1ヘクタール未満(セロを除く)	3 3ヘクタール未満	4 5ヘクタール未満	5 10ヘクタール未満	6 20ヘクタール未満	7 30ヘクタール未満	8 40ヘクタール未満	9 50ヘクタール未満	10 75ヘクタール未満	11 100ヘクタール未満	12 100ヘクタール以上	13 無回答		
全国	16452	10.9	5.7	13.7	10.4	13.4	10.2	5.4	5.2	4.7	9.7	3.1	2.2	5.2	20.45	23.12
北海道	4931	0.4	0.0	0.3	0.4	1.0	4.3	10.6	15.2	14.9	31.4	10.0	7.1	4.4	54.16	54.41
(都府県計)	11521	15.4	8.2	19.4	14.7	18.7	12.8	3.2	1.0	0.3	0.5	0.2	0.1	5.6	5.69	6.80
近畿	682	38.9	23.9	17.2	5.3	4.5	1.6	0.4	0.3	-	0.3	-	0.1	7.5	1.61	2.78

40 放牧利用面積の5年後目標（質問21（4））～放牧実施意向経営の平均目標は約3.1ha～

[単位:戸、%、ha]

	酪農家数	[単位:戸、%、ha]											有効回答平均 (0含む)	平均 (0除く)		
		1 0ヘクタール	2 1ヘクタール未満 (セロを除く)	3 1ヘクタール未満	4 3ヘクタール未満	5 5ヘクタール未満	6 10ヘクタール未満	7 20ヘクタール未満	8 30ヘクタール未満	9 40ヘクタール未満	10 50ヘクタール未満	11 75ヘクタール未満			12 100ヘクタール以上	13 無回答
全国	16452	62.1	6.3	4.3	2.2	3.7	5.0	2.4	0.8	0.3	0.3	0.1	0.0	12.5	2.57	8.84
北海道	4931	38.1	1.4	5.6	5.1	10.3	15.7	7.7	2.5	1.0	1.0	0.2	0.1	11.3	7.54	13.21
(都府県計)	11521	72.3	8.3	3.7	0.9	0.9	0.4	0.2	0.1	0.0	0.1	0.0	0.0	13.0	0.40	2.37
近畿	682	77.7	7.3	2.5	0.6	0.3	0.1	0.4	-	-	-	-	0.1	10.9	0.39	3.06

41 牛乳需要期の増産取組（質問22）～約43%が既に増産に取組、約31%が増産に意欲的～

[単位:戸、%]

	酪農家数	[単位:戸、%]				
		1 増産に取組んだ	2 増産に取組む予定	3 果はるが、取組まない	4 しい増産に取組まない	5 無回答
全国	21358	10.9	34.6	28.7	23.3	2.4
北海道	5844	12.7	26.6	24.9	32.8	3.0
(都府県計)	15514	10.3	37.7	30.1	19.7	2.3
近畿	952	9.6	33.1	31.3	23.1	2.9

42 需要期増産の重要条件（質問23）～最重要条件は暑熱対策、次いで需要期増頭～

[単位:戸、%]

	酪農家数	[単位:戸、%]										
		1 入季節別乳価の導	2 差季節別乳価の格	3 和乳成分基準の緩	4 増頭導入要期の中心と牛	5 搾乳の増頭期の調整	6 暑熱対策	7 や飼料給与の工夫	8 その他	9 特にな	10 わからない	11 無回答
全国	21358	8.8	6.9	9.5	3.8	16.6	22.1	15.0	1.1	13.0	7.8	1.5
北海道	5844	10.9	4.8	4.1	2.0	13.6	18.2	25.5	0.8	16.3	8.6	2.2
(都府県計)	15514	8.0	7.7	11.6	4.5	17.7	23.5	11.1	1.1	11.7	7.5	1.2
近畿	952	6.4	7.2	10.0	3.0	16.4	29.6	10.3	1.6	10.9	7.6	3.3

43 安全性対策（質問24）～バルク乳温点検、搾乳・冷却機器点検、抗生物質投与記録が中心～

[単位:戸、%]

	酪農家数	[単位:戸、%]								
		1 乳搾後の点検	2 搾乳機の定期点検	3 抗生物質投与記録	4 その他投与薬品の記録	5 飼料給与記録	6 肥料・農薬の使	7 の導入乳牛の履歴	8 なに何もして	9 無回答
全国	21358	65.1	59.4	47.5	18.2	14.6	9.7	8.7	13.6	1.5
北海道	5844	74.6	69.9	65.8	29.3	20.8	20.1	7.4	6.9	1.4
(都府県計)	15514	61.6	55.4	40.7	14.0	12.2	5.8	9.3	16.1	1.5
近畿	952	61.2	48.1	33.4	11.0	9.3	3.9	9.5	17.5	3.0

44 酪農情報の入手先（質問 25） ～ 団体機関誌、営農指導員、専門誌が中心～

[単位:戸、%]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
		などのインターネットページ	指定団体・県連などの機関誌	の営連・農協などの指導員	と普及センターなどの指導員	友人・知人のネットワーク	民間会社の技術者・営業マン	近隣の大学・研究機関	酪農関連専門雑誌	その他	特になし	無回答
全国	21358	10.2	39.6	36.0	19.3	21.7	28.1	1.4	41.7	1.1	17.9	1.7
北海道	5844	13.7	30.3	37.1	26.7	23.3	36.0	2.5	52.0	0.9	14.5	2.4
(都府県計)	15514	8.9	43.1	35.7	16.5	21.1	25.1	1.0	37.8	1.2	19.1	1.5
近畿	952	9.2	44.0	33.0	22.6	22.6	19.9	0.9	31.8	1.1	14.3	4.4

45 提供希望情報(質問 26) ～ 飼養管理、補助事業、ふん尿処理、乳質改善情報への要望が中心～

[単位:戸、%]

	酪農家数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
		飼養管理技術	ふん尿処理	生乳需給動向	生乳価格動向	消費者・小売業者のニーズ	乳業者からの要望	乳品質改善技術	補助事業	その他	特になし	無回答
全国	21358	46.4	25.6	14.6	16.4	8.0	4.3	24.0	33.0	0.9	21.2	2.4
北海道	5844	46.5	25.1	15.2	12.6	9.6	5.2	26.5	41.7	1.0	18.3	3.0
(都府県計)	15514	46.3	25.8	14.4	17.8	7.4	4.0	23.1	29.8	0.8	22.2	2.1
近畿	952	44.7	26.7	10.3	14.5	6.2	3.7	23.7	29.3	0.7	19.9	5.7

社団法人 中央酪農会議 総合対策課

〒100 - 0004 東京都千代田区大手町 1 - 8 - 3
J A ビル 7 階

電話 : 03 - 3245 - 7623

F A X : 03 - 3242 - 2423